

# 看護協会久慈支部ニュース

平成 29 年度 第 2 号 平成 30 年 3 月 7 日発行

会員数 194 名 (保健師 18 名、助産師 5 名、看護師 171 名)

平成 30 年 1 月 30 日現在 (前年度より 26 名減少)

※新採用者、転勤者等、未加入者への加入の声かけをお願いします。

## 平成 29 年度 久慈支部職能研修会報告

とき：平成 29 年 10 月 7 日 (土)

13 時 30 分～15 時

ところ：久慈地区合同庁舎 6 階大会議室

講師：岩手大学三陸復興・地域創生推進機構

特任准教授 佐々木 誠先生

テーマ 「看護に生かす会話術」

3 連休の初日ではありましたが、多数の参加者に来て頂きました。講師の先生のユーモア溢れる研修内容で、時間が過ぎるのが早く感じたことと思います。

参加者の感想では「気づかないうちに言葉の圧を与えていたこともあったと反省している。言葉 1 つで相手にどう伝わるのか、忙しさを理由に「聴く」ということが出来ていないと思った。「傾聴」と「共感」を心掛けていきたい。」など沢山の会話について振り返る良い機会となったという感想がありました。

日々の患者さんとの会話や、同僚との会話の中で今回の研修で学んだ会話術を実践して行きましょう。

## 平成 29 年度 地域別懇談会報告

とき：平成 29 年 11 月 11 日 (土) 10 時～13 時

ところ：久慈地区合同庁舎 6 階大会議室

岩手県看護協会地域別懇談会 (県北) の今年度は久慈での開催となりました。

当日は、岩手県看護協会会長はじめ理事等 13 名 (支部長含む)、久慈支部から 23 名 (役員 13 名、オブザーバー 10 名)、二戸支部から 20 名 (役員 7 名、オブザーバー 13 名)、合計 56 名の出席でした。

事務局からは、平成 29 年度の活動状況報告と平成 30 年度の事業計画報告について、両支部からは事業報告と今後の事業予定の報告が行われました。また、懇談テーマは「組織強化について」でした。各支部の会員状況についての人数と看護協会加入率の推移、会員加入促進の取り組みなどの意見交換が行われました。

現在の会員数は、昨年度よりも減少している状況なので、次年度は新採用者に早期に加入してもらうように、新人研修の内容にも「看護協会加入について」取り入れていく等の働きかけをしていくことが提案されました。

## 来年度の事業予定

### <まちの 1 日保健室>

平成 30 年 5 月 13 日 (日) 10 時～12 時

場所：やませ風土館 (予定)

内容：血圧・血流測定、体組成測定、

ハンドマッサージなど

\*昨年度と同様に久慈の市日に合わせて開催する予定です。

### <久慈支部集会・研修会>

平成 30 年 7 月 7 日 (土) 10 時～12 時

場所：県立久慈病院 大会議室

研修会内容：押し花ランチョンマット作り

～詳細は別途ご案内いたします～

担当 看護協会久慈地区支部書記  
田端 司香子 県立久慈病院 (53-6131)  
糠盛 里実 久慈保健所 (53-4987)